

研究へのご協力をお願い

愛媛県愛南町における急性心不全患者さんの社会的・地理的要因と救急入院・再入院との関連に関する観察研究

このたび、愛媛県立南宇和病院では、急性心不全で入院された患者さんを対象とした医学研究を実施することになりました。この研究は、患者さんの今後の治療やケアの質の向上を目的としています。つきましては、本研究の目的や内容をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

1. 研究の目的

この研究は、急性心不全で入院される患者さんの「暮らしの中での状況（介護が必要かどうかなど）」や、「お住まいの場所と病院との距離」が、救急車で受診や退院後の再入院とどのような関係があるかを調べることを目的としています。愛南町のような地域で、患者さんがより安心して医療を受けられる体制を整えるための大切な研究です。

2. 研究の方法

この研究にご協力いただくにあたり、患者さんに新たな検査や治療をお願いすることはありません。通常の診療で得られた、以下のような情報をカルテなどから収集させていただきます。また血液検査や尿検査の残った検体を後日他医療機関で解析する場合があります。

- 年齢、性別、入院された時間
- 介護が必要な状況かどうか
- 主に介護をされている方がお住まいの場所
- ご自宅から病院までの距離
- 血液検査および尿検査の結果から推測される塩分摂取量
- 退院後に再入院されたかどうかなど

研究期間は、当院の倫理審査委員会で承認されてから1年間を予定しており、その後の経過も確認させていただきます。

3. 個人情報の保護について

研究で得られた情報は、お名前や住所など個人が特定できる情報はわからないように記号などに置き換えて、厳重に管理します。研究の成果を学会や論文などで発表する際にも、個人が特定されることは一切ありません。

